



風力発電（芦辺町箱崎諸津触）

町田 正一 議員



Q 市立居酒屋
「壱岐」開業

本市には壱岐焼酎もあれば、壱岐牛、島内産の野菜や海産物等、他の地域に誇れるものがある。今回で3回目の質問であ

A 市長

るが、ぜひ市立の居酒屋をつくってもらいたい。行政が主体となって商売することに意味がある。福岡に1号店ができれば、将来は全国展開も可能である。雑魚や規格外の農産物も加工して売れる。

ユニークな提案だが
デンジャラス^{※1}

すばらしいノウハウ^{※2}を持った大手居酒屋チェーン店でさえ困難な経営を余儀なくされている経済情勢の中、優れた地場産品をもってしても市が経営して成功する確率はきわめて低い。

Q クリーンエネルギー

壱岐の北部沿岸に50基程度の風力発電を設置してはどうか。将来の課題ではあるが、問題点は何か。また、国の補助事業はどのようなものが可能か。

A 市長

研究の必要あり

課題となるのは本土との海底ケーブルをどうするのかという点。また海底ケーブルができた場合、売電できると同時に送電してくることも可能になる。

壱岐の発電所がなくならないのであれば、調査・研究を進めたい。

※1 「危険な」の意味。

※2 上手くいくための知識や経験、秘訣のこと。



ミルちゃん

陳情を審査しました！

陳情 意見書 コーナー

不採択

壱岐市の奨学金貸与制度の改善を求める陳情

○提出者 壱岐市芦辺町瀬戸浦樋口 公明

(不採択の理由)

本市の奨学金制度は他の奨学金制度を受けられなかった場合の救済が主たる目的であり、日本学生支援機構等の公的な制度を有効利用してもらいたい。

また、併用しての申し込み等は現在まで確認できていない。

併せて、他の主な奨学金制度は多くの場合併給が認められていない。仮に他の奨学金と併用した場合、将来に渡る返済額が増え本人の負担が大きくなる。

不採択

高齢者へのタクシー料金助成に関する陳情

○提出者 壱岐地区タクシー協会 協会長 辻川 更司

(不採択の理由)

75歳以上の高齢者の方で自動車運転免許証及び自動車を所有していない方とあるが、免許証及び自動車を所有していない人の把握確認が難しい。

併せて、平等性・公平性に欠ける。